もの忘れ相談シート

受診結果報告書 (専門医療機関→医療機関)

			(书门区凉版)		記入年月日	年	月日	
	医療機関名		担当图	担当医名		御机下		
患	者名		生年	8 A I	大・昭 年 <mark>月</mark> 月	日		
基本的ADL /100, 手段的ADL /5(男性), /8 (女性)神経・心理検査 MMSE (/30), GDS:うつ(/15), 意欲(/10)寝たきり度:								
st	<u>晒坏非</u> age	病期(FAST)アルクル 臨床病期	11 マー空認知症の場合 臨床的特徴					
1		正常	主観的・客観的に機能低下なし					
2			年齢相応物の置き忘れ、言葉の出にくさがある					
3		境界状態	熟練を要する仕事ができにくくなったことが周囲から指摘される,知らない 所に行く事が困難,重要な約束を忘れる					
4		軽度の認知症	複雑な仕事の遂行 物の勘定等)	が困難となるの	来客の食事の準	備, 家計の管	評理,買い	
5		中等度の認知症	介助無しで適切なる 買い物は一人ででき		ができない,入浴	を嫌がる,運	転事故,	
6		やや高度の認知	a···一人で衣類を正 c···トイレの水を流し					
7		高度の認知症	a…発語は数語のみ d…座位保持困難				喪失	
MRI (CT) 大脳の中程度以上の萎縮 1)前頭葉 □ なし □ あり 2)側頭葉 □ なし □ あり 3)後頭葉 □ なし □ あり 4)頭頂葉 □ なし □ あり 5)海馬 □ なし □ あり (VSRAD □ 大きな梗塞または出血痕 □ 多発性ラクナ梗塞(>5個) □ 高度の大脳白質病変 その他の所見 ○ その他の所見 (SPECT (□)								
診断名: □ 年齢相応の認知機能 □ 軽度認知機能障害 □ うつ病 □ アルツハイマー型認知症 (□ 脳血管障害を伴う □ 伴わない) □ 脳血管性認知症(□ 多発梗塞型 □ 限局性梗塞型 □ 多発症梗塞型 □ ビンスワンガー型) □ 混合型認知症 □ レビー小体型認知症 □ 前頭側頭型認知症 □ 進行性非流暢性失語 □ 意味性認知症 □ 正常圧水頭症 □ その他 (□ 診断保留								
	薬物療法: □ 認知症治療薬 (薬名: □ 抗血小板薬 □ 経の機 □ 漢方薬 □ 抗うつ薬 □ 抗精神病薬 □ 抗血小板薬 □ その他 (□ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
次の来院 : □3か月後 □ 6か月後 □ 1年後 □ 大きな変化が見られたとき □ その他								
			所 在 地	療所の名称				
			電話番号 医師氏名			印		